



防犯まちづくり ニュース

No. 294

令和7年 11 月 19 日

しずおか防犯まちづくり

県民会議発行

事務局 暮らし交通安全課

TEL:054-221-3714

サイバー犯罪の被害に遭わないために 今すぐ、セキュリティ対策に取り組みましょう！



ランサムウェアの被害が増えています！

今年は、県内における
SNS 型投資詐欺の被害額
も急増！

「ランサムウェア」とは、「身代金」を意味する英語「ランサム(Ransom)」と「ソフトウェア(Software)」とを組み合わせた言葉です。パソコンやスマートフォンをウイルスに感染させて、保存されているファイル等のデータを勝手に暗号化することで使用できない状態にした後、それを元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求する不正プログラムです。

個人が行う対策

- ✓ 不審なメールやウェブサイトを開かない
- ✓ パスワードは適切に設定・管理する
- ✓ 管理者の許可を得ずソフトウェアをインストールしない
- ✓ セキュリティ教育を受けリテラシーを高める

コンピュータが使えなくなり
業務が出来なくなります！

会社・団体の行う対策

- ✓ OS 等を最新の状態にする
- ✓ ウイルス対策ソフト等を導入する
- ✓ 認証機能を強化する
- ✓ ファイアウォール等を設定して不審な通信をブロックする
- ✓ アクセス権などの権限を最小化する
- ✓ ネットワークを監視する
- ✓ データの定期的なバックアップとネットワークから切り離してバックアップを保管
- ✓ セキュリティ教育を行う

被害を防ぐためにやるべきこと



「静岡県再犯防止推進協議会」

を開催しました



静岡県再犯防止推進協議会の様子

静岡県では、犯罪をした者等が、社会において孤立することなく円滑に社会に復帰することができるよう、国の刑事司法関係機関や民間団体との連携の下、再犯防止の施策を推進しています。

この度、静岡県教育会館で「静岡県再犯防止推進協議会」を開催し、再犯防止施策の推進等に係る意見交換を行いました。

また、法務省関東矯正管区更生支援企画課の大橋氏より、「拘禁刑の創設及び拘禁刑下における処遇」について御説明いただきました。

新たな被害者を生まない安全・安心な社会を実現するためには、再犯や再非行を防止することが重要です。

地域社会で暮らす皆様のご理解とご協力が不可欠です！



更生保護のマスコットキャラクター
更生ペンギンのホゴちゃんとサラちゃん

12月7日（日）は「地域防災の日」

～災害時の防犯への備え～

静岡県では、1986年から、12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定め、各地域の自主防災組織が中心となった訓練を行っています。

大規模な自然災害後には、不在となった民家や店舗等を狙った窃盗事件等の発生が懸念されます。

地域防災の日を機会に備えを確認し、防災・防犯意識を高めましょう。



防犯フィルムや補助錠の設置など、
空き巣対策を万全にしておくニャン！

静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」の
ダウンロードはこちらから♪

